



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「ゲレンデに笑顔咲く」 落ち葉スキー

亀山小学校



●ごかきをするPTAの皆さん



●ソリすべりを楽しむ児童

亀山小学校には、ゲレンデがあります。ゲレンデといっても雪のゲレンデではありません。落ち葉のゲレンデです。亀山小学校の南にある牛の樹山うしのけやまでは、毎年、落ち葉スキーが行われます。

ゲレンデ準備は、「ごかき」から。「松の葉」＝（ご）を集めるために、PTAの皆さんにご協力いただき、中部電力渥美火力発電所まで「ごかき」に行き、ごを山ほど集めます。それを、牛の樹山まで運んだら、今度は高学年の出番。中腹にあるゲレンデまで運び、斜面に広げます。昨年までの松の葉がクッションになって、ふんわり柔らかい「雪質」ならぬ「ご質」です。

ゲレンデ開きには、「牛の樹山を愛する会」の皆さんのご協力で、低学年からすべり始めます。初めは怖がる子もありますが、すべり方を教わったり、上手な止まり方教わったりするうちに、どんどんうまくなっていきます。「今度は、いつ行く？」「〇〇ちゃん、飛んでたね」と子どもは落ち葉スキーに夢中です。

落ち葉スキーは、ずっと亀山小学校の冬の風物詩です。



「温かい心の交流」 なかよし班活動

中山小学校

中山小学校では、1年間を通してなかよし班（縦割り班）活動などの異学年交流を行っています。月に1回、木曜日に行っている「なかよし班遊び」の時間には、縦割り班ごとに6年生が計画した遊びを行います。全員が楽しく遊べるルールをはじめ、活動場所や持ち物などを6年生が考えて実施しています。

また、学期に1回、1カ月間行うなかよし班掃除では、掃除道具の使い方や掃除の仕方を上級生が下級生に教える姿が見られます。1年間で1年生も掃除のやり方が上手になります。

2月の長縄大会には、「なかよし班対抗の部」を実施しています。1年生が入りやすいようにそっと背中を押す上級生の姿や、下級生が引っ掛かっても「ドンマイ！」と優しい言葉を掛ける姿が見られます。

なかよし班活動の中で、子どもたちに温かな心の交流が生まれ、互いに思いやる心が確実に育っています。今年度も4月の「なかよし班顔合わせ会」から新しいメンバーでのなかよし班活動が始まりました。



●笑顔で取り組むなかよし班遊び



●長縄跳びで低学年を手助けする6年生